

Weekly Report

(2013 年 8 月第 1 週)

光世証券株式会社

株式市場概況

● 先週（7/22 － 7/26）の動き

参議院選挙は、予想通り与党の圧勝となった。その結果が日経平均株価を動かすことはなく、週半ばまでは企業の決算発表を控えて高値圏でのみ合いとなった。その後、主要企業の決算内容が市場の予想に届かなかったことや、米中銀が金融緩和策を維持するとの見通しにより、為替が円高となったことから日本株は大型株を中心に売られ、日経平均は前週末比－3.15%の1万4,129円で一週間の取引を終えた。

セクター動向は、前週末比で全セクターが下落。中でも保険、その他金融、銀行など金融関連の下落が目立った。スタイルインデックスでは、東証一部関連の指数は全て下落、中でも時価総額上位への売りが目立った。一方、時価総額の小さいマザーズ、東証二部指数は前週末比プラスで引けた。

セクター動向(先週末比)			各種国内株式指数動向(先週末比)				
石油石炭	-0.28%	機械	-5.57%	マザーズ	3.85%	TOPIXグロース	-3.23%
空運	-0.90%	ゴム製品	-5.84%	東証2部	0.46%	TOPIX	-3.71%
情報通信	-1.54%	銀行業	-6.20%	REIT指数	0.04%	コア30	-4.08%
水産農林	-1.55%	電気ガス	-6.54%	TOPIXスモール	-2.26%	TOPIXバリュー	-4.17%
卸売業	-1.64%	その他金融	-6.56%	日経平均株価	-3.15%	TOPIXL70	-4.17%
サービス業	-1.88%	保険	-6.57%	ミッド400	-3.22%		

● 各国の主要経済指標

日本の貿易収支（6月・季節調整済み）は－5,987億円（予想－5,947億・前回－8,210億→7,779億）と予想とほぼ一致した。輸出（6月・前年比）は7.4%（予10%・前10.1%）、輸入（6月・前年比）は11.8%（予13.8%・前10%→10.1%）と共に伸び悩んだ。企業向けサービス価格指数（6月・前年比）は0.4%（予0.6%・前0.3%）と予想ほど伸びず。スーパーマーケット売上高（6月・前年比）は2.7%（前－1.2%）、コンビニエンスストア売上高（6月・前年比）は0.1%（前－1.2%）と共に前月を上回った。

米国の中古住宅販売件数（6月）は508万（予526万・前518万→514万）と予想を下回った。新規住宅販売件数（6月）は497万（予484万・前476万→459万）と予想を上回ったものの、販売価格の中央値が前月比較で下落した。リッチモンド連銀製造業指数（7月）は－11（予9・前8→7）と予想外に大幅に縮小した。受注と出荷の落ち込みが目立つ。新規失業保険申請件数（前週分）は34.3万（予34万・前33.4万→33.6万）となった。耐久財受注（6月）は4.2%（予1.4%・前3.6%→5.2%）と予想を上回った。航空機、自動車の受注が好調なようだ。

中国のHSBC製造業PMI（7月）は47.7（予48.2・前48.2）と予想より低下し嫌気された。EUのPMI製造業（7月）は50.1（予49.1・前48.8）、PMI非製造業（7月）は49.6（予48.7・前48.3）と予想外に堅調な値となった。PMI総合（7月）は50.4（予49.1・前48.7）と景気の拡大・縮小の境である50を越えた。ドイツのIFO景況感指数（7月）は106.2（予106.1・

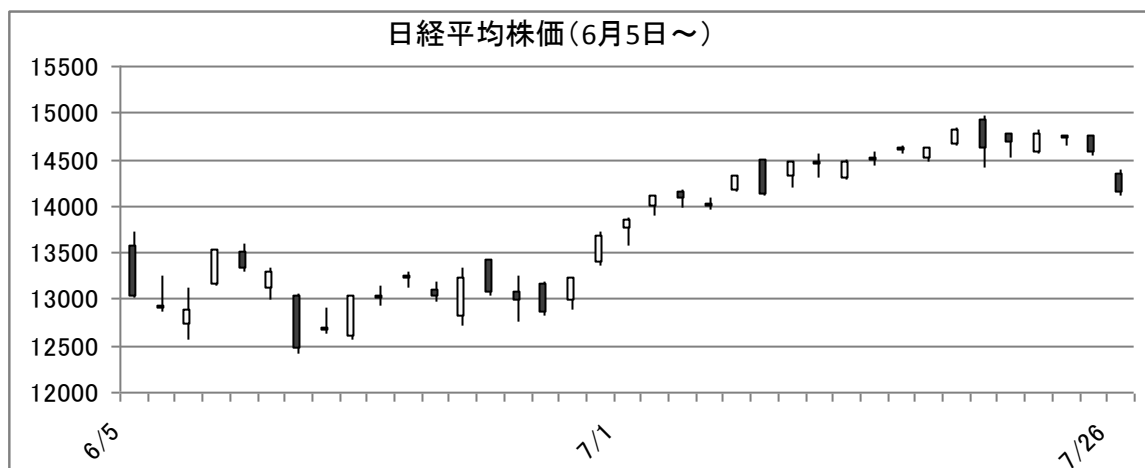
前 105.9) と 3 ヶ月連続の改善となった。

今後の注目材料

今週は国内企業の決算発表と米国、欧州の中央銀行の金融政策会合に注目が集まる。

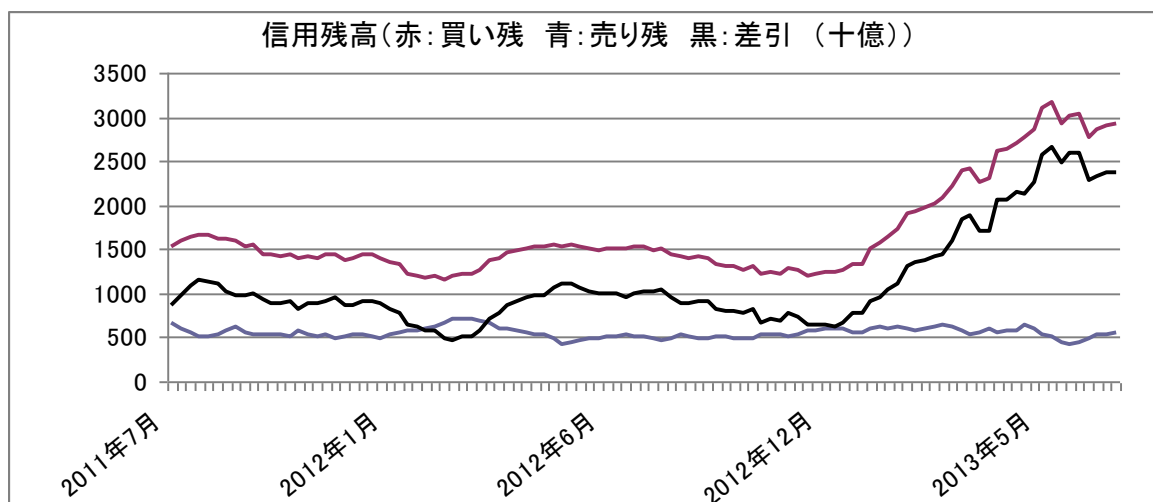
先週発表された国内企業の決算発表は予想を上回るものが少なく、徐々に投資家の決算に対する期待が剥落している状況にある。そのため、今週の決算発表では予想を少し上回っただけでも株価が大きく上昇する可能性がある。

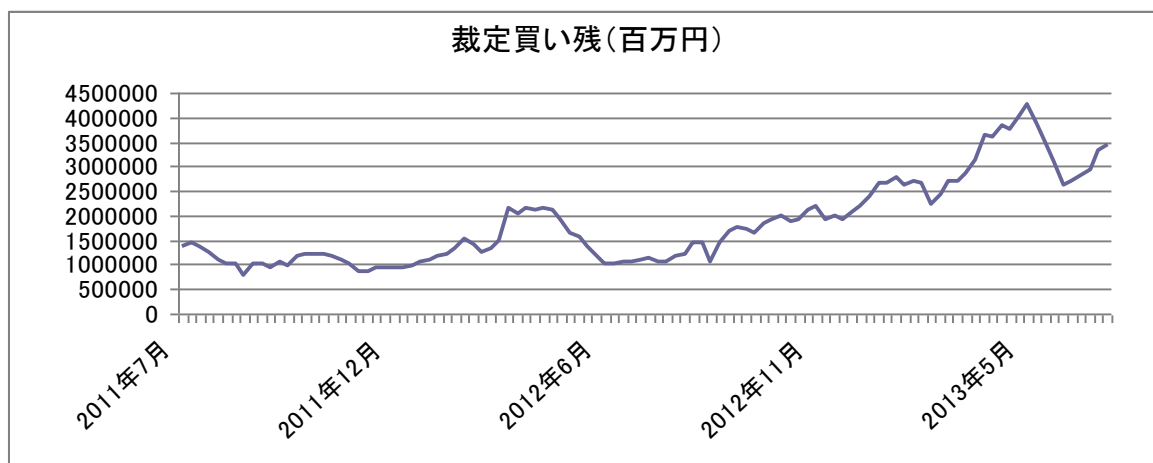
FOMC、ECB 理事会では、共に政策の変更は予想されていない。注目は、いまひとつ上手くいっていない米中銀の市場との対話がどうなるかだろう。米国株は緩和継続期待からじり高し、史上最高値を更新し続けているが、この金融政策の不透明感が払拭されない場合、急落する可能性もあり注意しておきたい。



需給動向（前週分）

投資部門別売買動向は個人が5週連続の売りに対し、海外投資家が7週連続の買いとなった。また、これまであまり売り越してこなかった投資信託が、2週連続の売りとなっている。信用残高は、買いの増加を売りが上回り、差し引きでは信用買い残高が減少した。裁定買い残高は増加を続けている。





	自己	委託	法人	投資信託	信託銀行	個人	海外投資家
2013/7/19	207.71	-200.03	-121.36	-17.35	-58.43	-324.43	251.39
2013/7/12	27.22	-16.78	-129.54	-23.33	-83.89	-215.41	332.13
2013/7/5	-17.46	19.80	-62.50	10.52	-38.82	-322.40	430.06
2013/6/28	-26.73	62.70	114.21	48.27	84.37	-440.42	415.13
2013/6/21	11.26	-24.18	42.22	20.46	-8.89	-105.68	48.72
2013/6/14	-389.61	368.68	81.16	85.81	-61.82	239.51	46.13
2013/6/7	0.18	0.08	-16.12	2.79	-109.21	-141.03	160.82

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第14号
加入協会／日本証券業協会